

理事長、学長 一体化

静岡文化芸術大来年4月から

静岡文化芸術大(浜松市中区)は2022年度から一体化され、静岡文化芸術大も歩調を合わせる形となる。定款変更の主な内容としては、これまで4年だった新理事長の任期を「2年以上6年を超えない範囲」で定めることや、これまで学長が務めていた副理事長職を廃止することは、大学運営の意思決定の迅速化が狙い。県内では県立大・同大短期大学の学長と県公立大学法人理事長が21

来年1月ごろに理事長選考会議を設置して決定し、川勝平太知事に申し出て任命を受けることを想定している。

同大では有馬朗人理事長が昨年12月に亡くなって以降、定款に基づき副理事長の横山俊夫学長が理事長代行を務めている。21年度も後任の理事長を置かず現行の形を継続する。横山学長の任期は21年度末まで。